

「第 15 回おもしろ科学教室」実施概要

【趣旨】

日本の次世代科学技術を担う青少年の科学啓発等学会連携による地域社会科学技術理解増活動の推進

【主催】おもしろ科学教室実行委員会

【共催・後援】

共催：応用物理学会東海支部、電気学会東海支部、電子情報通信学会、情報処理学会東海支部、日本アマチュア無線連盟東海地方本部、プラズマ・核融合学会、日本弁理士会東海支部、名古屋大学工学研究科（順不同）

後援（予定）：中日新聞社

【具体的内容】

従来との変更点

- * 廊下展示を行わない
- * 近藤産興に会場設営を依頼しないので、各教室などで利用する電源コードなどは自前で準備していただきます。
- * 定員の半減（50人から最大25人）
- * 工作3テーマ（1テーマ削減、テーマ提案者の岡島先生がご逝去されたため）
- * 受付位置を東側入口に変更予定
- * 募集方法の変更がある予定（Web募集）
- * 予算的負担はありません。

1) 対象：小学生、中学生、保護者

2) 目的：理科のおもしろさや楽しさを体験し、遊びの中で理科の色々な現象に対する興味と関心を持たせることによって理科好きの子供を育てるため、講演会、工作教室、展示を行う。

3) 日時：令和5年1月9日（月）祝日、13時から16時00分

場所：名古屋大学 IB 電子情報館

大講義室(300人ほど)及び教室4室(200人まで)

1室25人程度（定員を半減しています）

4) プログラム（案）

12時30分～受付開始

12時30分～13時00分 展示1回目（プラズマ・核融合学会のみ）

13時00分～13時30分 電子紙芝居（日本弁理士会東海支部）：大講義室

13時30分～14時00分 休憩・移動

13時30分～14時00分 展示2回目（プラズマ・核融合学会のみ）

14時00分～15時30分 工作教室(予約制)

工作テーマ：（ ）は未確認ですので修正がある予定

- ① 「(電波でおにごっこ！キツネを探せ！)」(小学校1年生以上) 定員25名（日本アマチュア無線連盟東海地方本部）
- ② 「いろいろ糸電話」(小学校1年生以上) 定員20名（応用物理学会東海支部）
- ③ 「(LED電子万華鏡を作ろう！)」(小学校3年生以上) 定員50名（日本弁理士会東海支部）

5) 今後の予定

- ・11月初旬：工作テーマ決定、チラシ原案作成
- ・12月初旬：Web募集開始、締め切り中旬、Web当選結果連絡（参加証）年末までに
- ・12月末：工作材料調達・加工、道具類の準備完了
- ・1月9日（月）午前中準備（各団体）、午後実施

【担当責任者】

高井 吉明（実行委員会代表者）

愛知工業大学客員教授

豊田工業高等専門学校名誉教授、名古屋大学名誉教授

応用物理学会東海支部 諮問委員

電話 0565-48-8121 (内 1429)

電子メール : takai-y@aitech.ac.jp

生田 博志 (実行委員会副代表者)

名古屋大学大学院工学研究科物質科学専攻教授

応用物理学会東海支部

電話(052)789-4462

FAX (052)789-4463

電子メール : ikuta.hiroshi.v0@f.mail.nagoya-u.ac.jp : v0 (ゼロ)

【事務局】

応用物理学会東海支部 (高井吉明・生田博志 : 総括)

電気学会東海支部 (早川、今岡 淳 : 会場設備 [空調、AV、電子錠など])

電子情報通信学会東海支部 (米澤拓郎・岩瀬いずみ: 申込受付)

情報処理学会東海支部 (松原 豊、犬塚孝信・犬飼としみ : 大講義室)